

令和3年度 授業計画（シラバス）

科目名	成人看護学実習 I	科目区分	専門分野 II	授業の方法	実習
対象学年	2 学年	単位(時間)	2 (90)	開講時期	2 年後期
担当教員：平田 めぐみ		実務経験のある教員による授業 <input checked="" type="checkbox"/>			
成人看護業務に携わった教員及び臨床看護師が教授している。					
《科目目標》 実習目的：慢性疾患患者やリハビリテーションを必要としている患者、がん治療を受ける患者のケアを通して患者理解を深め、患者の健康状態を把握し、看護展開しながら、患者の特徴と看護の実践方法について学ぶ。					
《成績評価の方法》 実習評価表に基づき評価する					
《使用教材（教科書）及び参考図書》 成人看護の方法Ⅲ・Ⅴの講義資料、テキスト					
《授業外における学習方法》 事前学習、課題学習を行う。					
《履修に当たっての留意点》 臨床現場でしか学べない多くの知識・技術・態度を身につける機会です。実習をより実りあるものにする為に学内での授業・演習をしっかりと受講し、事前準備を万全にして臨んでください。					
実習プログラム					
実習期間	2 学年後期				
時間数	合計 90 時間				
実習内容	1. 患者の身体的健康障害がわかる 2. 疾病・治療・検査が患者の身体的・精神的・社会的にどのような影響を及ぼしているか把握できる 3. 患者・家族の気持ちや意思を尊重し、援助的関係を築くことができる 4. 患者の心身の状況やセルフケア能力に応じた日常生活の支援と自立の援助を行うことができる 5. 患者および家族に必要なサポート・社会資源を知り、対象を支える看護師と多職種の役割を理解できる 6. 実習メンバーの一員としての自己の役割と他者との関係を考えながら行動することができる 7. 慢性期にある患者、リハビリテーションを必要とする患者、がん治療を受ける患者の特徴とその看護について述べるができる 8. 看護職者としてふさわしい実習態度を身につける				